

第50回

茨城県救急医学会

と き：令和8年9月12日(土) 午前9時～午後4時

ところ：茨城県メディカルセンター(水戸市笠原町489)
(ハイブリッド開催:「ZOOM ウェビナー」)

一般演題42題 (午前9時～12時)

挨拶 (午後1時10分～午後1時20分) 茨城県医師会会長 松崎 信夫

特別講演 (午後1時20分～午後2時20分)

「救急医学会の過去50年の歴史」

筑波メディカルセンター病院診療顧問 河野 元嗣

「県立病院を含めての現在の茨城県医療の状況」

茨城県保健医療部長 丸山 慧

「統計に基づき、近未来を見据えた未来への展望」

国際医療福祉大学大学院教授 石川ベンジャミン光一

シンポジウム (午後2時30分～午後3時55分)

「茨城救急の過去・現在・未来」

司会 東京医科大学茨城医療センター病院長 柳田 国夫
筑波大学附属病院救急・集中治療科教授 井上 貴昭

「県内災害活動とDMATの対応について」

筑波メディカルセンター病院救急診療科医長 羽木 愛登
看護師長 内田 里実

「病院救命士の登場と病院での活用について」

小山記念病院救急科 小田 有哉
救急救命士 葛西 華

「茨城県ドクターヘリの立ち上げとこれまでの歩みについて」

国立病院機構水戸医療センタードクターヘリ・災害担当医長 石上 耕司
救急認定看護師 田中 愛美

「救急医療のDXおよびAI活用の現状と将来について」

TXP Medical株式会社代表取締役 園生 智弘

「救急救命士制度の変遷と今後の展望」

稲敷広域消防本部指導救命士 柳町 健二

